

一般社団法人エコシステム社会機構 入会のご案内

2024年5月

一般社団法人エコシステム社会機構とは

ESA設立の目的

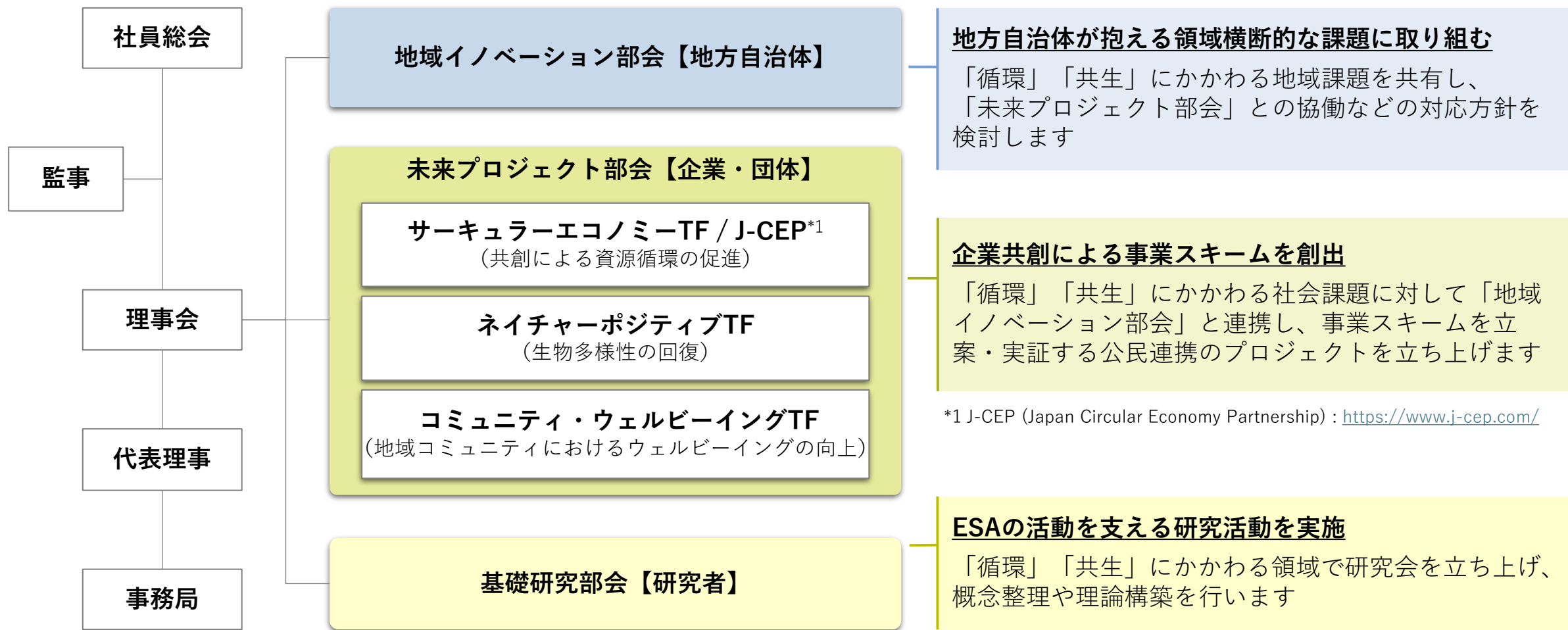
- 一般社団法人エコシステム社会機構（ESA：イーサ）は、私たちの暮らしが自然資本・人間関係資本を増幅させ、制約条件下でも心豊かな生活を送ることができる自律分散・域内循環型の社会【エコシステム社会】の実現を使命として、**2024年4月1日に設立**されました。
- 「循環」「共生」をコンセプトに、公民の連携を促進し、領域を横断する「つなぎ目」となり、統合的思考に立ってイノベーションを起こし、社会的価値の創出・循環を生み出します。

ESAの概要

- 名称 一般社団法人エコシステム社会機構（Ecosystem Society Agency）
- 設立日 2024年4月1日
- 役員
 - 代表理事 末次貴英（アマタホールディングス（株）代表取締役社長 兼 CIOO）
 - 理事 金井 司（三井住友信託銀行（株）サステナビリティ推進部 フェロー役員）
 - 理事 小泉 篤（花王（株）特命フェロー コンシューマープロダクツ事業統括部門）
 - 理事 佐藤慎一（サントリーホールディングス（株）顧問；元財務省事務次官）
 - 理事 椎川 忍（（一財）地域活性化センター 常任顧問 [前理事長]；元総務省自治財政局長）
 - 理事 寺澤和幸（NECソリューションイノベータ（株）パブリック事業ライン理事 兼 スマートシティソリューション事業部長）
 - 監事 佐藤 泉（佐藤泉法律事務所代表）
- 主な事業
 - 「循環」「共生」に関連する地域課題及び対応に資する知見の抽出
 - 企業共創又は公民連携によるビジネスモデルの創出及びプロジェクトの推進
 - 「循環」「共生」に関連する領域における基礎研究の実施
- Webサイト <https://www.esa-ecosystem.jp/>

活動体制

ESAでは、企業共創により新たなプロジェクトを組成し実証フィールドとなる地方自治体と連携する動きに加え、地方自治体から共有される課題を解決するための公民連携での事業スキームの構築を行います。



入会のご案内

ESAは、志を共にする地方自治体、企業・団体の皆様を広く募集しています。
ホームページに掲載の定款及び会員規程等に同意いただきましたら、入会申込書をご提出ください。

募集会員

参加部会	会員名称	参画するメリット
地域イノベーション部会 【地方自治体】	● 行政会員	主体（地方自治体、企業・団体、市民など）や分野の垣根を超えた統合的なアプローチや企業共創による事業スキームの構想段階からの連携が可能となり、地域が抱える領域横断的な政策ニーズにより的確に対応することができます。
未来プロジェクト部会 【企業・団体】	● 正会員 ※社員総会での議決権あり ● 賛助会員	地方自治体や他企業・団体と継続的につながり協働することが可能となり、個別企業で取り組むことが難しい新たなビジネス・市場の創出機会が得られます。

年会費

1口10万円として、事業年度（4月-3月）ごとに以下の年会費をお支払いいただきます。
「正会員」および各TFの幹事会に参加する「幹事」は3口以上、それ以外の「賛助会員」は1口以上です。

- 正会員 3口以上
- 賛助会員 1口以上。ただし幹事は3口以上